

お知らせ



見覧 次のとおりご覧いただけます。
縦覧 11月27日～12月11日
昭島都市計画生産緑地地区の変更案の関係図書の見覧
に市役所都市計画係で 意見書の提出12月11日(必着)までに
〒196-8511 市役所都市計画係へ

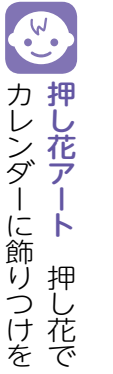
開催



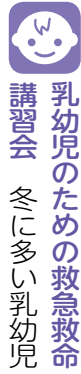
子育てワンポイント講座 行動の原点 安心感を育てよう
講話のほか、育児相談を行います(申込不要)。
日時 11月30日(木)の午前10時30分～11時30分
場所 児童センター「ぱれっと」
対象 未就学児と保護者(児童センター「ぱれっと」544-5132)

昭島市自治功労者

選挙管理委員として市政の進展に貢献されました。
故 古見清司さん(福島町)



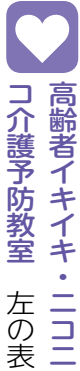
押し花アート 押し花でカレンダーに飾りつけをします。小さな写真を貼るスペースもあります。
日時 12月2日(土)の午後2時～3時
場所 児童センター「ぱれっと」
対象 児童18歳以下の方(未就学児は保護者同伴) 定員 20人(申込順)
参加費 100円 申込 11月16日から児童センター「ぱれっと」544-5132へ



乳幼児のための救急救命講習会 冬に多い乳幼児の事故・けがへの対応と、心肺蘇生を学びます。
日時 12月7日(木)の午前10時30分～11時30分
場所 児童センター「ぱれっと」
定員 30組(申込順) 申込 11月16日から児童センター「ぱれっと」544-5132へ

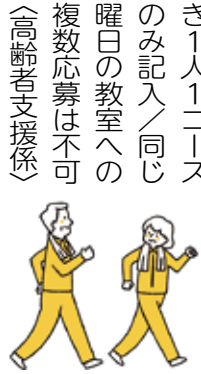


養育家庭(ほっとファミリー)体験発表会 養育家庭とは、さまざまな理由で親と一緒に暮らすことのできない子どもを、養子縁組を目的とせず、家庭に近い環境で養育する家庭のことです。実際に養育家庭として子育てをしている方による体験を発表します(申込不要)。
日時 12月8日(金)の午

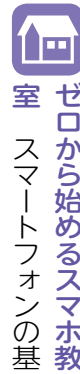


高齢者イキイキ・ニコニコ介護予防教室 左の表のとおり行います(多数抽選)。詳しくは、①～⑯はシルバー人材センター ☎544-7060、⑰～⑳はNPO法人ひだまり ☎519-3947へ問い合わせてください。
期間 令和6年1月～3月(全12回) 対象 65歳以上の方(要支援・要介護認定を受けている方を除く) 参加費 各1000円(コースにより別途教材費あり) 申込 はがきに希望コースの番号・名称と、住所・氏名・

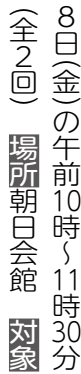
生年月日・電話番号を記入し、11月30日(必着)までに次の宛先へ
▽①～⑯ 〒196-0022 中神町2-32-18 シルバー人材センター「イキニコ教室係」
▽⑰～⑳ 〒196-0034 玉川町5-13-101 NPO法人ひだまり「イキニコ教室係」
※ コースは複数選択可/一通につき1人1コースのみ記入/同じ曜日の教室への複数応募は不可(高齢者支援係)



元気食講座「風邪をひきにくい身体づくり」
日時 12月9日(土)の午後1時30分～3時45分
場所 あいぽつく内容 医師・管理栄養士による講話、食事や生活面についての相談会 定員 20人(申込順) 申込 11月16日から介護福祉課へ



ゼロから始めるスマホ教室 スマートフォンの基本操作やカメラの使い方などを学びます。
日時 12月6日(水)・8日(金)の午前10時～11時30分(全2回)
場所 朝日会館 対象 60歳以上でスマートフォンを使い始めたばかりの方 定員 10人(初めての方優先/多数抽選)



算数・数学にチャレンジ パズルの問題に挑みます。
日時 12月17日(日)、令和6年1月21日(日)の午後1時30分～3時30分(全2回/1回のみの参加も可)
場所 アキシマエンスシ校舎棟 対象 小学4年生以上の方 定員 20人(申込順) 申込 11月16日から社会教育係へ

後1時30分～3時30分
場所 アキシマエンスシ校舎棟 定員 50人(先着順)
〈子ども家庭支援センター(アキシマエンスシ校舎棟内) ☎543-9046〉



3～6歳向け図書館映画会「ムーミン谷とウィンターワンダーランド」 冬眠から目覚めてしまったムーミンたちが初めて迎えるクリスマスを手形アニメーションで上映します(申込不要)。
日時 12月9日(土)の午前10時30分～正午、午後2時～3時30分
場所 アキシマエンスシ国際交流教養文化棟 対象 3～6歳のお子さんと保護者 定員 各50人(先着順) 市民図書館 ☎543-1523



障害者自立支援推進協議会 日時 11月29日(水)の午後6時30分から
場所 市役所1階市民ホール 傍聴市役所西側出入口から直接会場へ(障害福祉係)



廃棄物減量等推進審議会 日時 12月6日(水)の午後6時から
場所 市役所3階庁議室 傍聴市役所西側出入口から直接会場へ(清掃センター ☎541-1342)

For the Earth, For the Future ～カーボンニュートラルへの旅路～



服から脱炭素

服は毎日の生活を豊かにしてくれるものですが、一方で、大量生産・消費・廃棄による環境負荷が世界的な問題となっています。

服を一着製造する際に排出される二酸化炭素は、約25.5kg、水の消費量は約2300ℓと推計されています。また、服のリサイクル・リユース率は約34%と低く、残りはごみとして処分されています。

環境に配慮しながら服やファッションを楽しむポイントを学ぼう

○今持っている服を長く大切に着よう

持っている服が傷んだり破れたりしたら、繕ったり、作り変えたりすると、新たな魅力が生まれるかもしれません。また、素材にあった洗濯や管理を行うことで、服を長持ちさせることができます。

○レンタルサービスを楽しまう

月額で服を数着借りられるサービスもあります。活用すれば、普段は選ばないような服も気軽に試すことができます。

○服を資源として再活用しよう

資源として服を回収に出す、または、古着の回収を行っている店舗に持ち込むなどして活用しましょう。

○本当に必要か見極めよう

衝動的に買って、ほとんど着てない服はありませんか?約64%の方は所有する服の量を把握せずに服を購入しているという調査結果もあります。クローゼットやたんすの中を見直してから必要な服を買うようにしましょう。

☆詳しくは、カーボンニュートラル担当へ。



献血にご協力を

一人一人の思いやりの心が、大切な生命を守ります。皆さんのご協力をお願いします。

◇日時 12月6日(水)の午前10時～11時45分、午後1時～4時
◇場所 市役所北側出入口前
◇対象 16～64歳の方



☆詳しくは、健康係(あいぽつく内) ☎544-5126へ。

12月1日～7日はTOKYO交通安全キャンペーン
～世界一の交通安全都市TOKYOを目指して～

都や警察などと連携し、交通事故防止など呼びかけます。一人一人の問題として、交通ルールを守り、交通マナーを身につけ、家庭や職場などで交通安全の輪を広げましょう。

☆詳しくは、地域安全係へ。
◎期間中の重点項目
*二輪車の交通事故を防止しましょう
*飲酒運転は絶対にやめま

しょう
*子どもや高齢者をはじめ歩行者を交通事故から守りましょう
*夕暮れ時と夜間の交通事故を防止しましょう(反射材の装着、早めのライトの点灯をしましょう)
*電動キックボードなども交通ルールを守りましょう
*通行の妨げになる違法駐車はやめましょう